



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年2月5日
上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 はせがわ
 コード番号 8230 URL <http://www.hasegawa.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 営業支援グループ長 (氏名) 川江 充 TEL 03-6801-1074
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	14,051	△1.1	267	△47.0	189	△70.5	51	△85.2
27年3月期第3四半期	14,208	△3.2	506	△56.6	641	△52.1	348	△59.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	2.86	2.85
27年3月期第3四半期	19.47	19.33

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	18,940	9,448	49.3
27年3月期	17,615	9,493	53.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 9,333百万円 27年3月期 9,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.75	—	3.75	7.50
28年3月期	—	3.75	—		
28年3月期（予想）				3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,100	4.1	1,050	1.4	1,000	△2.5	550	32.2	30.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	18,588,376株	27年3月期	18,503,376株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	521,306株	27年3月期	521,112株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	18,044,761株	27年3月期3Q	17,892,387株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済・金融政策を背景に、一部企業の収益改善や賃金上昇など緩やかな回復基調が見られた一方で、円安の進行による物価上昇等の影響から、個人消費については厳しい状況で推移いたしました。また、中国をはじめとする海外景気の減速や国際情勢への懸念など不安材料が多いことから、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

宗教用具関連業界におきましては、消費者の低価格志向・節約志向に加え、生活様式や価値観の変化による購入商品の小型化・簡素化の傾向がより顕著になっており、厳しい環境で推移しております。

当社はこのような情勢のなか、「既存店改革」と「新スタイル店の出店」を活動の方針とし、営業店における総合的な顧客対応力の向上を図るとともに、成長に向けた投資を積極的に行なってまいりました。仏壇仏具事業に関しては、顧客ニーズに応える新商品の投入や、地域特性に合った品揃えの見直しを行なうとともに、効率的な販売促進活動を引き続き推し進めてまいりました。墓石事業に関しては、新規販売物件の販売活動を中心に、墓石販売体制のより一層の整備を進めてまいりました。寺社関連事業に関しては、屋内墓苑(搬送式納骨堂)の受託販売において営業店のネットワークを活用し、墓石販売との相乗効果を図ってまいりました。

また、新規出店に関しては、5月の出店(東京都調布市)に続き、11月に1店舗(東京都大田区)出店いたしました。

このように各事業において施策を実施し、一部効果は見えつつあるものの、当第3四半期累計期間においての売上高は140億51百万円(前年同期比1.1%減)となりました。

また、営業利益につきましては2億67百万円(前年同期比47.0%減)、経常利益につきましては1億89百万円(前年同期比70.5%減)、四半期純利益は51百万円(前年同期比85.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ13億24百万円増加して、189億40百万円、負債合計は13億69百万円増加して、94億91百万円、純資産は45百万円減少して、94億48百万円となり、自己資本比率は49.3%となりました。

主な内容としては、流動資産は主に受取手形及び売掛金やその他が減少したものの、現金及び預金や商品の増加などにより、前事業年度末に比べ5億70百万円増加し、62億42百万円となりました。

固定資産は、主に差入保証金の減少や貸倒引当金の増加があったものの、営業保証金の増加などにより、前事業年度末に比べ7億53百万円増加し、126億97百万円となりました。

流動負債は、買掛金や短期借入金の減少があったものの、1年内返済予定の長期借入金、未払法人税等及びその他の増加などにより、前事業年度末に比べ23百万円増加し、46億43百万円となりました。

固定負債は、リース債務やその他の減少があったものの、長期借入金の増加などにより、前事業年度末に比べ13億45百万円増加し、48億47百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少により、前事業年度末に比べ45百万円減少し、94億48百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表いたしました予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,303,540	2,072,680
受取手形及び売掛金	669,549	564,631
商品	3,196,736	3,302,081
繰延税金資産	67,841	73,180
その他	436,104	233,403
貸倒引当金	△2,000	△3,600
流動資産合計	5,671,771	6,242,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	635,153	612,300
造作(純額)	560,039	659,323
土地	1,047,213	1,016,554
リース資産(純額)	57,170	50,252
建設仮勘定	—	1,782
その他(純額)	311,022	387,752
有形固定資産合計	2,610,598	2,727,965
無形固定資産	162,655	175,142
投資その他の資産		
投資有価証券	752,882	744,635
関係会社株式	28,312	28,312
前払年金費用	57,252	122,855
繰延税金資産	121,581	100,553
営業保証金	6,225,733	6,980,740
差入保証金	1,525,329	1,413,485
その他	1,422,232	1,417,406
貸倒引当金	△962,580	△1,013,310
投資その他の資産合計	9,170,745	9,794,677
固定資産合計	11,943,999	12,697,785
資産合計	17,615,771	18,940,164

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	596,255	459,906
短期借入金	600,000	360,000
1年内返済予定の長期借入金	1,651,198	1,745,800
リース債務	110,481	117,671
未払金	427,323	429,533
未払法人税等	—	52,821
賞与引当金	153,000	150,000
その他	1,081,666	1,328,089
流動負債合計	4,619,925	4,643,821
固定負債		
長期借入金	2,570,970	3,956,400
リース債務	229,017	187,189
退職給付引当金	29,410	33,207
役員退職慰労引当金	149,601	159,247
資産除去債務	370,089	375,406
その他	153,040	136,419
固定負債合計	3,502,129	4,847,870
負債合計	8,122,054	9,491,692
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,009,175	4,026,570
資本剰余金	1,523,679	1,541,074
利益剰余金	3,797,307	3,713,838
自己株式	△171,950	△172,056
株主資本合計	9,158,212	9,109,427
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	230,827	223,879
評価・換算差額等合計	230,827	223,879
新株予約権	104,676	115,165
純資産合計	9,493,716	9,448,471
負債純資産合計	17,615,771	18,940,164

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	14,208,878	14,051,806
売上原価	5,152,538	5,241,581
売上総利益	9,056,339	8,810,224
販売費及び一般管理費		
販売促進費	911,327	631,635
貸倒引当金繰入額	500	1,600
給料及び賞与	3,114,013	3,236,885
賞与引当金繰入額	78,000	150,000
退職給付費用	135,883	136,310
役員退職慰労引当金繰入額	14,899	9,646
福利厚生費	807,558	822,957
株式報酬費用	50,587	21,795
賃借料	849,221	848,476
その他	2,588,291	2,682,938
販売費及び一般管理費合計	8,550,282	8,542,246
営業利益	506,056	267,978
営業外収益		
受取利息	4,723	5,837
受取配当金	13,266	12,533
受取家賃	191,137	140,531
貸倒引当金戻入額	154,087	—
その他	48,159	41,734
営業外収益合計	411,375	200,636
営業外費用		
支払利息	48,373	48,210
賃貸費用	184,222	139,957
貸倒引当金繰入額	—	50,730
その他	42,895	40,304
営業外費用合計	275,492	279,202
経常利益	641,940	189,412
特別利益		
新株予約権戻入益	3,807	6,346
特別利益合計	3,807	6,346
特別損失		
固定資産売却損	4,828	—
投資有価証券評価損	305	—
特別損失合計	5,134	—
税引前四半期純利益	640,613	195,758
法人税、住民税及び事業税	37,821	127,277
法人税等調整額	254,404	16,765
法人税等合計	292,226	144,043
四半期純利益	348,386	51,715

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。